

問題

A法科大学院においては、法学未修者に対する面接試験の選考基準について、以下のとおりの基準とすることを、募集要項において明示し、公表しています。

【A法科大学院・面接試験選考基準】

面接試験においては、以下の4つの観点について採点を行い、選考を行うものとする。

- ①実務法曹として必要な柔軟で論理的な思考力
- ②実務法曹として必要な判断力
- ③実務法曹として必要な表現力
- ④社会問題に対する関心の高さ

しかし、実際には、上記の選考基準のみならず、募集要項において明示していない別の選考基準として、(α) 服装・身だしなみが不適切な者については減点を行う、(β) 法律的な専門知識を有している者については加点を行う、という基準を設けて面接試験を実施していました。

以上のA法科大学院における面接試験について、(α)・(β)のそれぞれの基準を用いることの可否を明らかにした上で、その理由を説明してください。